

どう守る三嶺・剣山系の森と水と土

—これからの自然の管理を考える・シンポジウム(11)—



三嶺北側下斜面のシカ（2017年7月：暮石洋撮影）

【趣旨】三嶺の自然が激しい食害を受けて10年余。みんなの会設立後、市民と行政、大学、研究機関などが連携・協働を深め、取り組んで10年。自然再生を目指すとともに、抜本対策である捕獲管理に関しても情報を共有し、捕獲補助柵を設置するなど一定の役割を果たしてきました。

管理捕獲の成果は大きく、自然の再生も進みつつあります。捕獲技術も三嶺方式ともいえる新たな工夫もみられます。猟師が減少する中での今後のシカ管理のあり方について、全国的動向を学びつつ、地域の自然管理について共有を深めたく、企画したものです。

【日時】2017年12月 2日（土） 13時15分～16時45分

【場所】香美市立保健福祉センター香北

（香美市香北町菰生野 336-1・アンパンマンミュージアム東隣国道沿い）

【入場料】無料 お気軽にご参加ください

【基調講演】

「シカ食害の全国的動向とこれからの管理のあり方」

濱崎伸一郎（野生動物保護管理事務所代表取締役）

【報告 三嶺山域での動向】

- | | |
|-------------------------|------|
| 1. みんなの会・自然再生活動の変遷と今後 | 押岡茂紀 |
| 2. シカ管理の変遷と今後・四国森林管理局事業 | 藤丸 功 |
| 3. シカ管理の変遷と今後・香美市事業 | 公文雅樹 |

《質疑応答・討論》 コーディネーター 奥村栄朗

【主催】三嶺の森をまもるみんなの会 問合わせ先（依光 0887-56-2366、坂本 088-850-0102）

【共催】林野庁四国森林管理局、環境省中国四国地方環境事務所、高知県、香美市、香南市、南国市（申請中）